

医師の働き方改革を進めるためのタスク・シフティングに 関するヒアリング開催について

1. 趣旨

医師に対して時間外労働の上限規制が適用される 2024 年 4 月に向けて、労働時間の短縮を着実に推進していくことが重要である。「医師の働き方改革に関する検討会 報告書」では、労働時間短縮を強力に進めていくための具体的方向性の一つとしてタスク・シフティングがあげられた。

現行制度の下でのタスク・シフティングを最大限推進しつつ、多くの医療専門職種それぞれが自らの能力を活かし、より能動的に対応できる仕組みを整えていくため、関係職能団体等からヒアリングを行う。

2. ヒアリング日程

第 1 回 令和元年 6 月 17 日（月） 13:00～15:50

会場：TKP 新橋カンファレンスセンター新館 11 階 ホール 11C

第 2 回 令和元年 7 月 17 日（水） 13:00～18:10

会場：厚生労働省 18 階 専用第 22 会議室

第 3 回 令和元年 7 月 26 日（金） 10:00～12:05 （予定）

会場：厚生労働省 18 階 専用第 22 会議室

3. ヒアリング内容

- （１） タスクシフトの具体的な業務内容・量・質について
- （２） タスクシフトを推進するための実務上の諸課題等について
- （３） 国内外におけるタスクシフト先進事例の紹介、タスクシフトに係る国際比較等について

4. ヒアリング団体

全 30 団体（第 1 回：9 団体、第 2 回：15 団体、第 3 回：6 団体（予定））

※医師・歯科医師・薬剤師の三師会、病院団体として四病院団体協議会、関係学会として専門医基本領域診療科学会・専門医機構、看護協会をはじめ各資格法に基づく職能団体、さらに医師事務作業補助関係団体の 30 を超える団体に声かけ

○ ヒアリング実施団体 一覧

第1回 公益社団法人 日本医師会
公益社団法人 日本義肢装具士協会
公益社団法人 日本視能訓練士協会
特定非営利活動法人 日本医師事務作業補助研究会
一般社団法人 日本言語聴覚士協会
公益社団法人 日本臨床工学技士会
一般社団法人 日本脳神経外科学会
一般社団法人 日本病理学会
一般社団法人 日本形成外科学会

第2回 一般社団法人 日本外科学会
公益社団法人 日本麻酔科学会
公益社団法人 日本理学療法士協会
公益社団法人 日本皮膚科学会
公益社団法人 日本診療放射線技師会
一般社団法人 日本救急救命士協会
公益社団法人 日本精神神経学会
一般社団法人 日本作業療法士協会
一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会
公益社団法人 日本整形外科学会
一般社団法人 日本専門医機構
公益社団法人 日本医学放射線学会
公益社団法人 日本薬剤師会
公益社団法人 日本リハビリテーション医学会
一般社団法人 日本救急医学会

第3回 公益社団法人 日本歯科医師会
公益社団法人 日本産科婦人科学会
公益社団法人 日本小児科学会
公益社団法人 日本助産師会
四病院団体協議会
公益社団法人 日本看護協会